

2014.10.1第1153号
ISSN 0913-0217

発行人/長瀬 清
発行所/北海道医師会
〒060-8627

札幌市中央区大通西6丁目
TEL(011)231-1432
FAX(011)221-5070

北海道医報

2014

10

月号



北海道 美の遺産

片岡 球子

羊蹄山の秋色

北海道立近代美術館 所蔵

CONTENTS

北海道医報
平成26年10月1日 第1153号

指標／地域枠医師キャリア形成支援検討委員会 ～地域枠制度の安定的な運営に向けて～	小熊 豊	3
医の倫理綱領		7
郡市医師会だより／渡島医師会 がん予防市民フォーラム	小笠原 実	8
報告／北海道医師会員のための育児サポート事業を開始しました	藤井 美穂	9
報告／平成26年度政経問題懇話会	笹本 洋一	10
日医報告／日本医師会第10回男女共同参画フォーラム	藤井 美穂	15
投稿／急性心筋梗塞地域連携クリティカルパス「急性心筋梗塞あんしん連携ノート」 の試行状況について	大西 浩文、榊原 守、竹内 利治 三浦 哲嗣、寶金 清博、佐藤 園子	20
税務相談室／平成26年度税制改正（その2）	中村 孝一	25
最新・医事紛争Q & A／医師の過労死	黒木 俊郎、武市 尚子	26
会員のひろば	鍋島みどり、山本和香子、小阪 祥子、西 薫、田中 洋子 木下平次郎、土畠 智幸、土肥 修司、丹田まり子、松原 央	28
日本医師会綱領		35
ポラリスを仰ぐ北の大地から	工藤 康生、金川 有一	36
大通公園を望む窓辺から	三戸 和昭、恩村 宏樹	37
医学会・医学講演会等 開催情報		38
中央 ³⁸ 道南 ⁴⁵ 後志 ⁴⁶ 日胆 ⁴⁷ 空知 ⁴⁸ 道北 ⁵⁰ 北見 ⁵³ 道東 ⁵⁴		
その他開催情報		56
新規指定医療機関		56
日医認定産業医制度研修会開催一覧		58
計報		60
道医の動き		60
会議室／第11・12回常任理事会、第4回理事会		64
道医師国保の頁		70
売貸医院・医師招聘情報		74
季節風／『先生』の死はアポトーシス?! －漱石の不朽の名作『こころ』100年を迎えて思うこと－	橋本 洋一	82

お知らせ

第54回北海道医家邦楽大会⁶／「血液製剤等に係る遡及調査ガイドライン」の一部改正¹⁹
新人看護職員研修の国民向けPRポスターの周知について²⁴
腰痛予防対策講習会【病院・診療所向け】⁵⁷／2015年版医師日記（手帳）の申込み⁶¹
産業医研修会開催のお知らせ⁶²／電子メールによる会員への情報提供⁶²
第41回全道医家囲碁大会開催のご案内⁶³
「道路交通法に基づく一定の症状を呈する病気等にある者を診断した医師から公安委員会
への任意の届出ガイドライン」について⁶⁹
－生命保険「団体扱い」のお奨め－⁶⁹／北海道医報へのご投稿等について⁷⁷
日本医師会作成『心肺蘇生法CAB+Dカード』について⁸⁰／グループ保険のご案内⁸¹

北海道医師会会員数	8,264名 (-3)	うち日本医師会会員数	5,857名 (-18)		
A	2,497名 (-3)	B2	4,539名 (-5)	C2	154名 (+2)
B1	600名 (+2)	C1	112名 (+1)	C3	362名 (±0)

平成26年8月31日現在 () 内前月比

作品介绍

かたおか たまこ
片岡 球子 羊蹄山の秋色

1905(明治38)年～2008(平成20)年

札幌生まれ。

1986(昭和61)年の作品。紙本彩色・額(71.5×90.0cm)。

1923年に上京し、女子美術専門学校で日本画を学ぶ。卒業時、母親から「帰郷して結婚せよ」という手紙が届くが、東京に残って画家になることを決意した。

1926年、自ら生計を立て画業に専念するため、横浜市立大岡小学校教諭に着任。学校から帰宅すると制作に励み、着替えも

北海道美の遺産

写真・資料提供：北海道立近代美術館
(札幌市中央区北1条西17丁目 011-644-6881)

せずに眠り、夜明けとともに絵筆を握った。

1930年の第17回院展で「枇杷」が初入選を果たすが、初期のころの作品は、当時の作風に合わず「ゲテモノ」と形容され、長く不遇の時代を過ごした。

その後、1946年の日本美術院賞を契機に受賞を重ね、1952年に日本美術院同人。1950年代末頃から制作した「火山シリーズ」に平行して、1966年からはライフワークとなる「面構えシリーズ」に着手し、画壇に不動の地位を築いた。

山肌の赤と青い陰影に、冠雪の白が際立つ。火山に内包された爆発的なエネルギーが、溢れ出たような力強さがある。